

写真でつづるまちの記憶

目黒アーカイブ フォトギャラリー

その2
大正の
目黒

区制90周年の節目に、目黒のまちの移り変わりを振り返るシリーズ。2回目は、大正期の一コマを紹介します。

問広報課区報係 (☎5722-9486、☎5722-8674)

写真出典/「写真集～目黒の風景100年」



キャディーを務めているのは、近所の子どもたち。1ラウンド30銭ほどの賃金をもらっていたそう

大正3年、東京ゴルフ倶楽部・駒沢コース開場 (東が丘2丁目ほか)

昭和39年の東京オリンピック第2会場として知られる都立駒沢オリンピック公園ですが、大正時代、ここは日本人の手によって初めて建設されたゴルフ場でした。開設時、6ホールあったコースは後に18ホールまで拡張され、大正11年には日英皇太子の親善ゴルフも行われました。その後、目黒蒲田電鉄に経営が移り、昭和16年、軍によって接収されました。



▲広大な公園の敷地すべてがゴルフコースとして利用されていた



▲駒沢公園通りに「駒沢ゴルフ場跡」の碑が建てられている(世田谷区)

大正4年頃、自然園が開設(中目黒5丁目12～20)



遠足で訪れた子どもたち。後ろに見える東屋や藤棚にはテーブルや椅子が設置されていた



▲現在、その名を残すのはこのバス停だけ



▲土地の由来を伝える掲示板が平成24年に設置された

三軒茶屋から目黒駅までのバス路線に「自然園下」というバス停があります。かつてここには、自然園という健康増進施設がありました。土地の所有者であった岡見彦蔵氏は、人々が健康的な生活を営むためには自然に触れ合う場所が必要と考え、8,300坪もの農地を開放しました。園内には野菜やイチゴの畑があり、放牧されていたヤギのミルクを飲むこともできたほか、広い芝生やテニスコートもあって、賑わいました。しかし、周辺の宅地化に伴い、大正14年に閉園しました。

庭木を手入れして、
住みやすい環境を作りませんか

高枝切りバサミ・ 刈り込みバサミを 貸し出します

問みどり土木政策課みどりの係
(☎5722-9355、☎3792-2112)



自宅のみどりを快適に維持・管理するための支援として、木の枝のせん定を行う際に便利な高枝切りバサミと刈り込みバサミを貸し出しています。

- ☑20歳以上の区内在住・在勤・在学者
- ☑高枝切りバサミ(長さ1.5~4m。のこぎりを付け外し可能なものあり)、刈り込みバサミ
- 期間 貸出日から1週間(後に予約がない場合は1週間延長可)
- ☑電話で、みどり土木政策課みどりの係 (☎5722-9355、☎3792-2112)へ

高 シルバーパスの更新時期です

問東京バス協会 (☎5308-6950)

東京バス協会は、70歳以上のかたを対象に、都営交通と都内の民営バスに乗車できるシルバーパスを発行しています。

現在お持ちのシルバーパスの有効期限は、9月30日です。引き続き利用する場合は、更新手続きをしてください。7月までに購入したかたには、更新手続きの案内を送付しています。案内が届かない場合や、新規購入を希望するかたは、☑HP(コード①)をご覧ください。お問い合わせください。



①



ご注意ください
感染症対策のため、臨時更新会場は設置しません

手続きは郵送のみとなります。詳細は、お送りした更新手続きの案内をご覧ください。